

令和5年9月29日

会員 各位

公益社団法人新潟県薬剤師会
会長 荻野 構一

「情報提供・処方提案スキルアップ研修会」の開催について

平素より、当会会務にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当会ではこの度、標記研修会を下記のとおり開催することといたしました。

国が公表した「患者のための薬局ビジョン」では、薬局薬剤師の業務は対物中心の業務から、患者・住民との関わりの度合いの高い対人業務へのシフトが求められています。地域包括ケアシステムの中で役割を果たすためには、各地域の実情に応じ、他の職種や医療機関等と連携し、患者に対して一元的・継続的な薬物療法を提供することが重要であり、適切な薬学的管理を行なっていく必要があります。

実際に当会が県内の医師を対象に行った調査結果では、薬剤師からの情報提供、処方提案は「有用である」との回答が多数を占め、薬剤師の対人業務の拡大に期待が寄せられていると考えます。

一方で、当会が実施した調査では薬局薬剤師の情報提供、処方提案を実施状況は十分とは言えません。その要因として、情報提供等で伝えるべき内容が十分に理解できていない、あるいは、文書作成のポイント等が分からない等、薬剤師の苦手意識が高いことが推測されます。

そこで、本研修はグループワーク、個人ワークを通して、服薬情報、処方提案等のスキル向上を目指しています。定員を設けておりますので、ご受講を希望される方はお早めにお申込みください。

記

日 時 : 令和5年11月19日(日) 13:30~16:40

接続テスト 同日 12:30~13:00(予定)(Web受講の方)

会 場 : 新潟県薬剤師会館 会議室

(新潟市中央区女池1丁目3番16号、電話 025-281-7730)

開催方法 : ハイブリッド型研修(集合研修及びzoomミーティングによるWeb研修)

受講料 : 会員 無料、会員以外 3,000円

定 員 : 集合研修 15名、web研修 40名

申込み : googleフォーム(<https://forms.gle/XnrAD3ywUsT5FhF18>)から

令和5年11月2日(木)までにお申し込みください。

研修プラットフォームからもお申込みいただけます。

内 容 : 情報提供、処方提案等に関する症例検討、トレーシングレポート作成等のグループワーク、個人ワーク

受講要件 : 事前学習として、「薬学的アセスメントの基本」をご受講いただきます。新潟県薬剤師会eラーニング研修で10月中旬を目途に配信予定です(後日案内)。

その 他 :
・定員を設けています。先着順とさせていただきますのでお早めにお申込みください。
・本研修は、グループワークを行います。
・Web受講の方は、受講者毎に別のメールアドレスをご用意ください。必ずカメラ機能及びマイク機能を備えた端末をご用意ください。接続テストも必ずご参加ください。
・日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師制度の2単位を付与予定です。集合研修の方はQRコードをご持参ください。
・プロフェッショナルスタンダード(PS)は主に「2. 医薬品の適正使用」に該当します。JPALSコードは「15-2023-0029-101」です。

問 合 せ : 公益社団法人新潟県薬剤師会 事務局担当 齊藤、和泉

電話 025-281-7730、FAX 025-281-7735、メール zaitaku@niiyaku.or.jp

